

# 令和4年度 課の運営方針書

建設部 建築課

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

地域特性に配慮し、市民に親しみやすく、便利で安全かつコストパフォーマンスに優れた公共建築物の整備を行います。

### 【課の目標】

#### ①建築物建設に係る工事監理

各事業主管課より依頼を受け、建築物の工事監理を工期内に適正に実施します。工事の品質を確保するため職員のスキルアップを図るとともに、適切な監理システムに沿って業務を進めます。

#### ②建築物等の設計

各事業主管課より依頼を受け、建築物の設計を指定された工期までに行います。建築コンサルタントに委託する場合も、設計内容が事業の目的に合致しているか適切にコンサルタントを指導します。職員には高度なスキルが求められ、研修や自主設計などでスキルアップを図ります。

#### ③予算見積もり

各事業主管課より依頼を受け、工事費・業務委託費など、事業費の算出を迅速に対応いたします。コストパフォーマンスを考慮したうえで、事業の効果を最大限に発揮するため、事業費算出時に詳細な検討を行います。

#### ④工事等の検査業務

工事等が、施工条件・設計図書と相違がないかの確認をするため各種の検査を実施します。(段階確認、中間確認検査、完成検査、定期検査等)

### 【行財政改革への取組み】

公共施設の更なる安心・安全・質の高さを実現するため、積極的に情報を収集し課題に取り組みます。

また、人材の育成を図ります。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(建築担当) 市有建築物に係る建築の営繕に関すること。

(電気設備担当) 市有建築物に係る電気設備の営繕に関すること。

(機械設備担当) 市有建築物に係る機械設備の営繕に関すること。

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	21人	うち	正職員	21人	・	会計年度 任用職員	0人	人件費	正職員	150,255千円	会計年度 任用職員	千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	-----------	--------------	----

※R2職員平均給与(7,155千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	2,159千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	1事業
-------	----	-------	---------	-------------	---------	-----

## 4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適切な行政サービスの提供	建築技術職員のスキルアップを図り、公共建築物が安全で安心できるように整備する能力を身につけることにより、建築物の質の向上を行う。